

空間情報総括監理技術者・地理空間情報専門技術者

- 制度の概要：空間情報総括監理技術者は、高度情報化社会の環境が激変する測量業界で、国土管理に必要な空間情報の利活用等に関する企画立案・監理能力等高度の専門知識を有する技術者であるとともに、測量技術者の最上級の資格を有する技術者です。
地理空間情報専門技術者は、地理空間情報分野に関する高度な専門知識と知見、基盤を確立するための総合的・基本的能力を有する測量技術者です。
- 取得のメリット：地理空間情報専門技術者は、測量主任技師または測量技師と同等クラス。空間情報総括監理技術者は、地理空間情報専門技術者の上位クラスとして認定されます。
測量成果の品質は、測量業務を実施する技術者の能力によって大きく影響することから、両技術者資格は、国、地方公共団体、公益法人等で発注する地理空間情報関連事業の入札業務等での技術的能力の評価要素として利用されています。
- 受験日程：空間情報総括監理技術者 2026年度筆記試験7月25日(土)、面接試験9月5日(土)
※空間情報総括監理技術者の受験資格は「技術士」または「博士の称号」を有する者となります。
地理空間情報専門技術者 「地理空間情報専門技術認定講習会」受講者を対象として、2026年4月から2026年12月まで実施。
- その他特記事項：認定試験に合格した空間情報総括監理技術者及び地理空間情報専門技術者は、公益社団法人日本測量協会の認定資格者名簿へ登録されます。この名簿は測量技術者継続教育証明制度(SUCCESS)によりいつでも発注機関から閲覧が可能です。また、これらの資格更新は測量技術者の技術力の維持向上のため、測量継続教育(CPD)制度も導入しております。
- 資格者数の累計：空間情報総括監理技術者481人 地理空間情報専門技術者10,129人

公益社団法人 日本測量協会

〒112-0002 東京都文京区小石川1-5-1 電話03-5684-3355(測量技術教育部)

URL <https://www.jsurvey.jp/>